

事務事業名	ビジネス支援サービス事業				会計	一般会計		事業種別	政策	開始	17	終了	
H27担当課等名	中央図書館		H27係等名	ビジネス支援係		H26係等名	ビジネス支援係						
基本計画上の位置づけ	政策	2	地育力によるこころ豊かななづくり				施策	28	学習交流活動の推進				
目的	対象(誰・何を)	市内に居住する成人				対象指標	指標名及び単位		26年度数値				
	意図(どうい状態にするか)	「地域や市民にとって役に立つ図書館」として、図書館の持っている情報蓄積と資料提供の機能を充実させ、地域住民の生活と仕事を支援する。					市内一般成人の数		82816				
	向上させたい上位施策の成果指標	学習活動を行っている市民の割合											
目標	種別	指標名及び単位				26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)			
	成果指標	調べもの相談窓口相談件数				1500	1391	1400	1450				
	成果指標	社会・経済・産業関係部門の蔵書冊数				50200	48552	48000	48000				
	定性目標												
事業概要	図書館の持つ豊富な蔵書と資料提供の機能を最大限活用し、生活と仕事に役立つ情報支援の充実を図る。												
26年度事業内容	事業内容				名称				活動指標				
	1 社会・経済・産業関係部門の図書利用の促進				1 社会・経済・産業関係部門の蔵書冊数				1 48,552冊				
	2 「調べもの相談」窓口対応				2 調べもの相談窓口対応件数				2 1,391件				
	3 データベースの活用				3 郷土新聞・雑誌データベースの利用件数				3 138件				
	4 地元企業に関する図書及び資料の収集				4 地元企業に関する図書及び資料の受入数				4 12件				
事業コスト		25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足							
事業費計(千円)①		440	403	382	413								
国庫支出金													
県支出金													
起債													
その他													
一般財源		440	403	382	413								
人件費計(千円)②		12,158		12,158									
正規職員所要時間		3,400		3,400									
臨時職員所要時間													
総事業費①+②		12,598	403	12,540	413								
事業内容・目標達成状況の振り返り	選書は、実用書を中心に選書を行い、調べもの相談窓口については有料データベース(26年度に新たに信濃毎日新聞データベースを追加)や、新聞閲覧システムが活用されている。職人体験講座、及び市田柿に関するイベントを実施し、仕事関係者だけでなく多様な層の方に参加いただいた。												
改革改善の考え方	①問題点	現在使用しているデータベースに加え、利用の見込まれる商用データベースについて、検討が必要となる。											
	②改革提案	有料データベースの導入は利用頻度を鑑みながら進める。											